

**水の公園福島潟菱風荘指定管理者申請者評価会議
第2回会議**

日 時：令和3年10月5日（火）午前9時55分～午前11時30分

場 所：北区役所3階 302会議室

申請団体：愛宕商事株式会社

傍聴者：1名

評価委員：松田 正實 地域コミュニティ葛塚連合会長

藤田 裕紀 (株)フリーウェイツアー取締役営業部長

外山 勝 豊栄商工会会長

風間 良光 (有)風間会計社代表取締役所長

会議内容

1. 開会

2. 書類審査の確認（非公開）

3. 公開プレゼンテーション開始（公開） ※傍聴者1名

4. 申請者説明（公開） ※説明者2名

5. 質疑応答（公開）

【風間委員】財務のところでは2点質問させていただきます。

今回の決算のところ、一昨年11,300万円、昨年5,000万円の配当している、何らかの目的があって、配当したと思われるが自己資本比率が下がってきているので、そのところを聞きたい。額があまりに大きい額となっている。もう一つ寄付金で900万円支出している、寄付の目的について、額が大きいので何かあったのかなと思うので、わかる範囲でお答え願いたい。

【申請者】 当社NSGグループの一事業者であり、そちらとのやり取りの中で、配当金について決められたと思います。寄付金についてもグループ内での融通する、やり繰りする中で支出したものと聞いています。私の言えるのはそこまでとなります。

【風間委員】資本金が以前は17%くらいあったものが、ここ数年減ってきている、普通であれば自己資本を高めていくところ、わざわざ配当している。グループ全体を見てのことと思いますが、単体で見たときはちょっと不安があります。

【松田委員】コロナの中で地元企業とのコラボで集客に努めていることはわかりました。イベントをした中で実際どの程度集客があったのか、また、利用客からの声・要望等があるかと思うが、要望に対し改善された点がありましたら教えてもらいたい。

【申請者】 イベントとかの数字については、コロナ禍の中、期待したほどお客さんの足が向かなかったと思います。特別支援学校の生徒さんの作品展を実施したことで、支援学校との繋がりが強くなり、五泉市の「さくらんどう温泉」とのコラボ企画するなど、小さなイベントをきっかけに次のステップにつなげていくことで、確実に数字が上がってきています。イベント自体は儲け度外しし、地元との交流として、人と人との交流を図る目的で、ロビーをカフェに替えました。

要望改善について、意外と大きな要望はなく、福島潟の周辺で安価な宿としては、設備も充実していて素晴らしいと言われることが多いです。基本的設備としてテレビがないということで、不満を言われる方もいますが、一方でそれが良いと言われる方もいます。Wi-Fiは対応しています。真心込めて接客していますが、ご理解いただけないところもあります。不便な状態をご理解して使っていただくことが、施設の在り方だと思いますので、SDGsとか環境に配慮したテーマを提供して、お客さんにご理解いただき、接していこうと思います。

【藤田委員】 私からは3点意見も含めて、まず、コロナ禍の中、利用料金を少し上げてもいいのかなと思っています。2点目として、宿泊時・チェックインの際、体調の悪い方に対し、どのような対応をしているか。3点目、提案書44ページ菱風荘のホームページで@マークが(A T)となっているのはなぜなのか質問させていただきます。

【申請者】 利用料金につきましては、条例もありますので、新潟市さんと話をさせていただきながら。パッケージで食事代とかソフトの面で少しずつ上げさせてもらい、自主事業で収益を上げさせてもらいます。

コロナで熱のあるお客さんはいませんでした。会社のコロナ対応のフローがありますので、まずは休んでもらい、近くの病院を紹介したり、PCRセンターをご紹介したり、一旦ほかのお客様と接しないようお部屋で休んでいただき、コロナかどうかはわかりませんが、医師の受診をしてもらいます。熱のある方が一件ありましたが、病院に行っていただき、幸いコロナではありませんでした。

一旦隔離するなど空いている部屋を利用してもらいます。
ホームページの件はすでに修正してあります。

【藤田委員】 コロナ感染者を隔離する部屋は必ず一部屋確保してあるものですか。

【申請者】 万一緊急に備えて、宿泊と違う部屋を用意してあります。

【外山委員】 危機管理の面で、訓練を実施していると書いてあるが、内容がわかりにくい。豊栄は以前水害が多い地域で、放水路ができたから水害被害がなくなってきましたが、日本全国毎年水害被害があります。特に水害に対する対処についてお聞かせください。

【申請者】 土地が低い地域ですが、菱風荘は、近くにビュー福島潟がありますので、昼間のお客様は誘導できますが、夜間はビュー福島潟が閉じていますし、橋を渡っての移動は考えていません。その場合コテージの敷地が低くなっていますので、本館に避難してもらうこととしています。本館は2階もあり、比較的高くなっていますので、床上浸水には対応できると考えています。

それ以上の浸水は葛塚地区全部が浸水することとなります。近くで葛塚東小が避難所となっていますが、夜間は危険と思いますので、本館待機で考えています。洪水など早いうちに災害が想定される場合は、来られるお客様に連絡し対応しますし、お帰りを早めることも考えています。

6. 公開プレゼンテーション終了（公開）
7. 採点（非公開）
8. 集計（非公開）
9. 指定管理者候補者選定の確認（非公開）
- 10 閉会（非公開）